
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

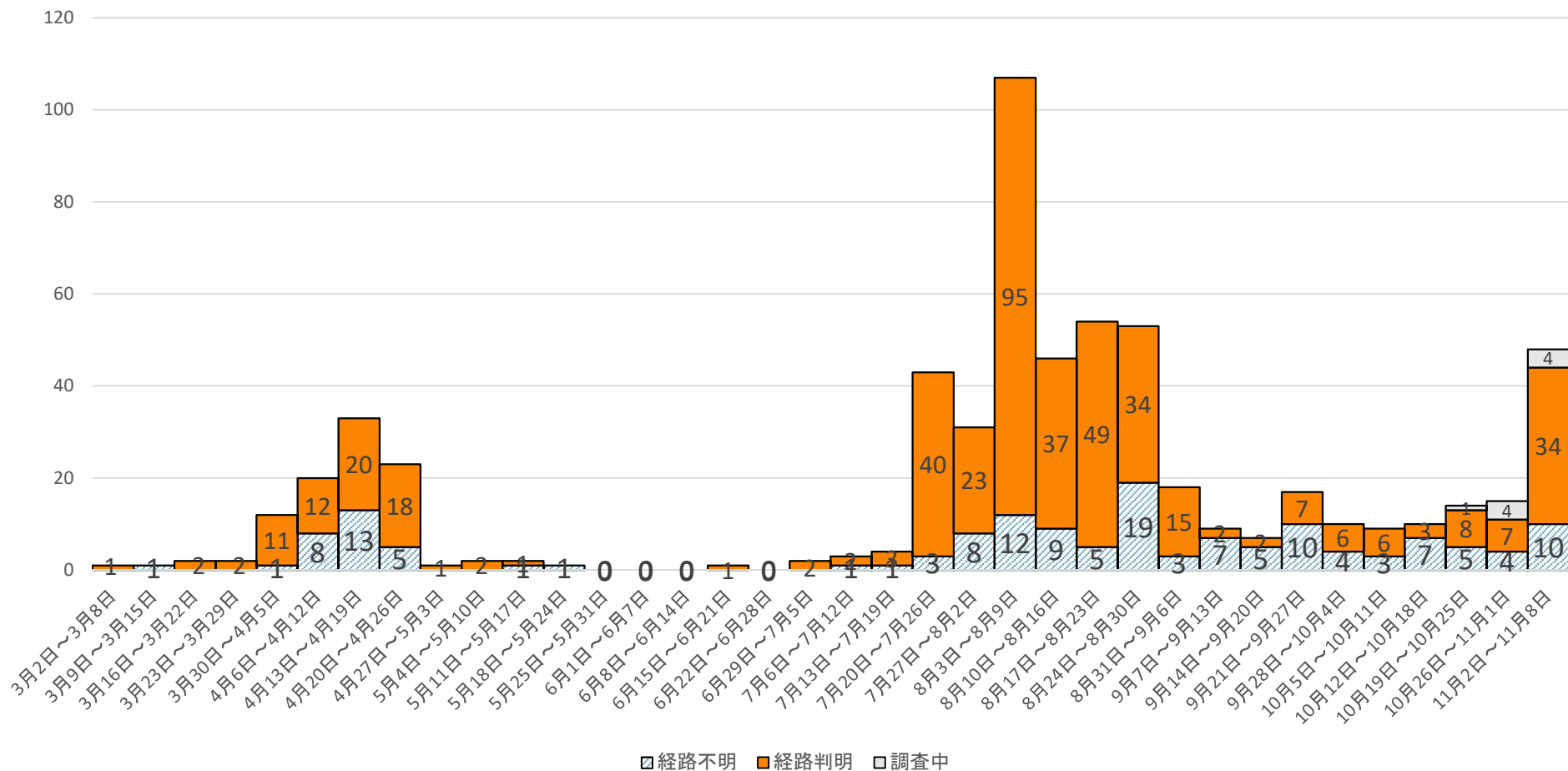
対象期間 11月2日～11月8日

11月11日 健康医療福祉部医療政策課感染症対策室

県内の感染動向について（11/8 現在）

1) ①流行曲線（公表日別）

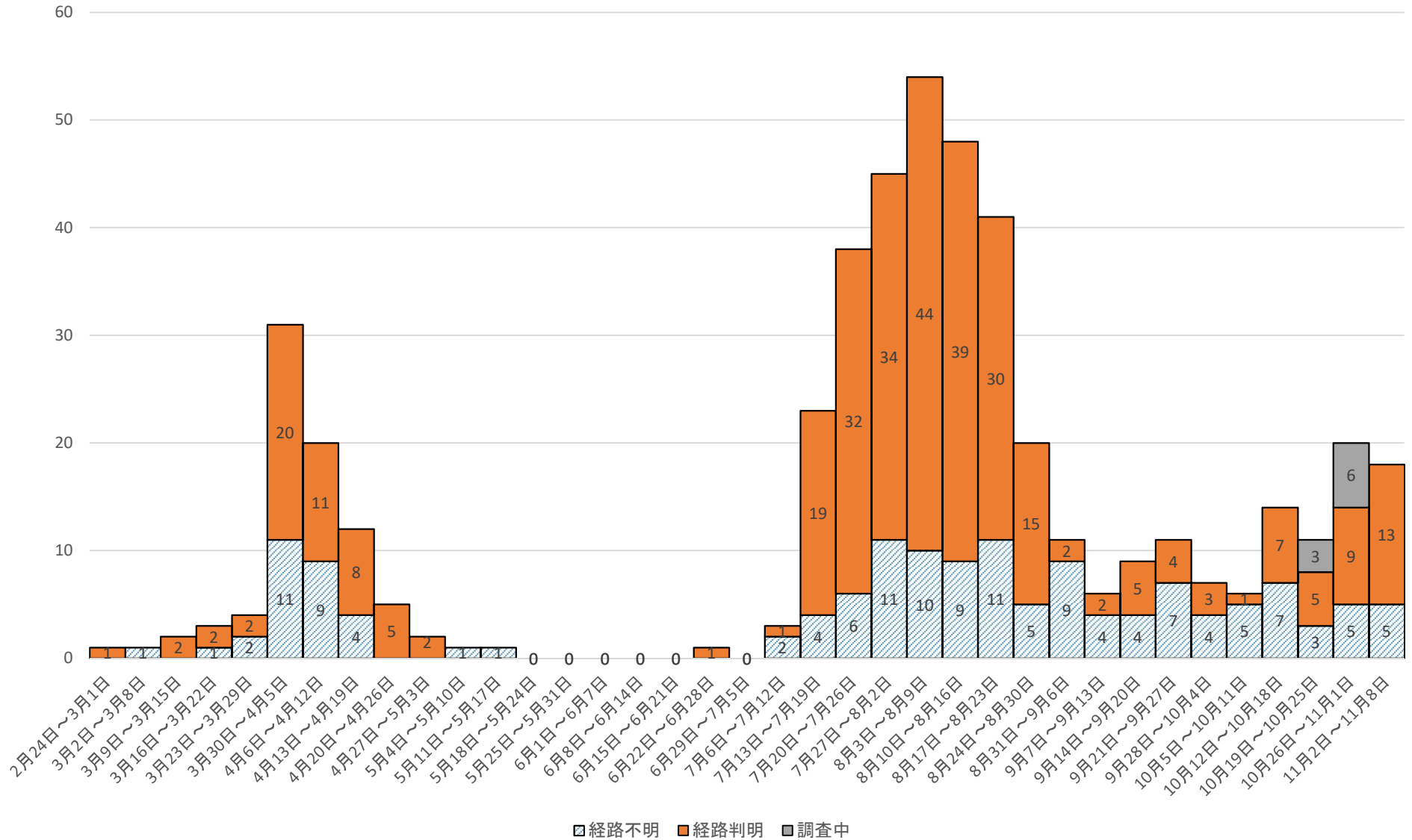
新型コロナウイルス感染症の流行曲線（公表日別）
11/8 16:30時点（週ベース）



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

1) ②流行曲線（発症日別）（11月8現在）

新型コロナウイルス感染症の流行曲線（発症日別）
（無症状者は除く）11/8 16:30現在（週ベース）



県内の感染状況について（11/2～11/8）

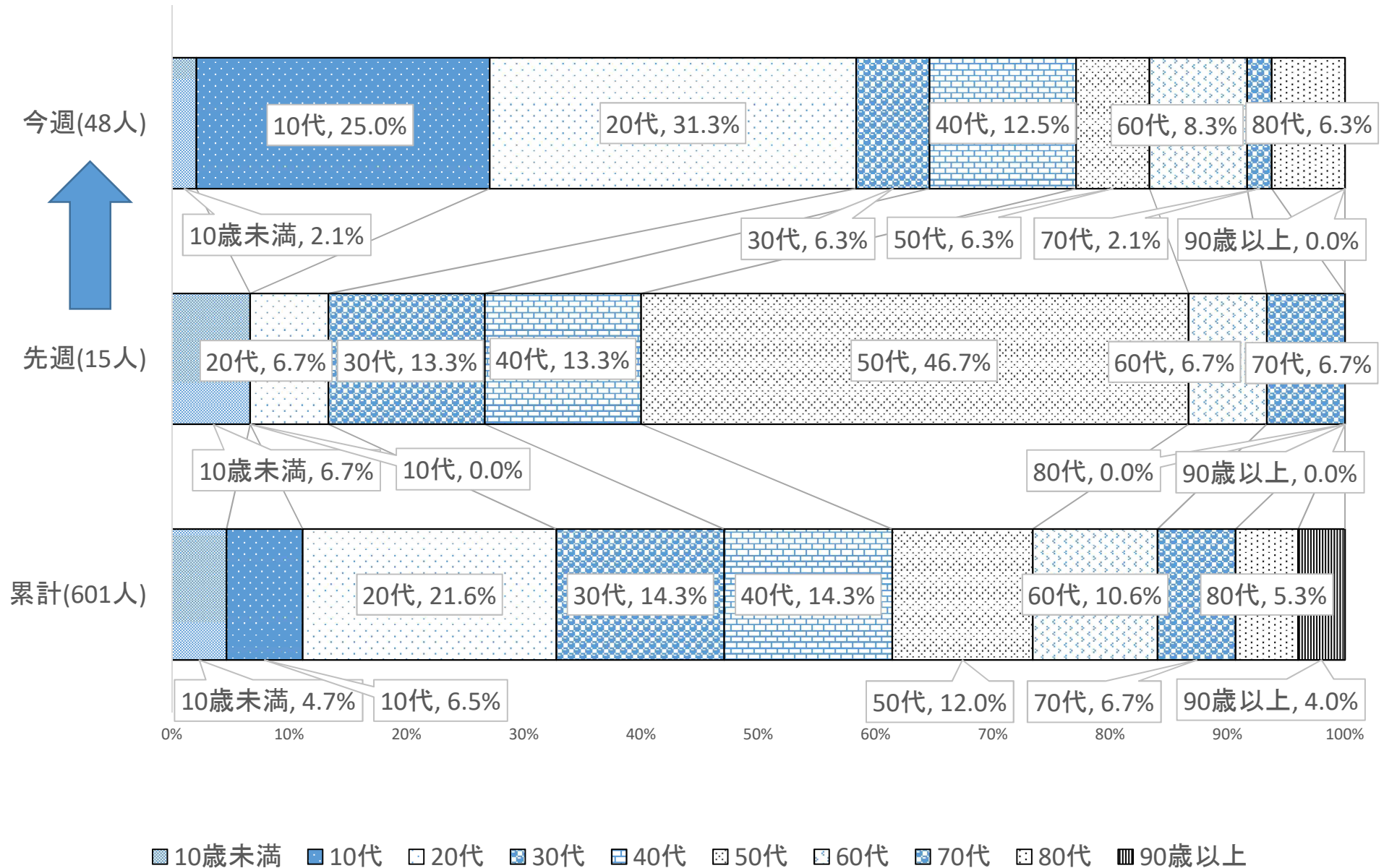
1) 県内の陽性者発生状況(11/2～11/8)

	新規感染者数
今週の報告数	48人 (11/2～11/8)
直近1週間と先週1週間の比較	多い (10/26～11/1 15人)

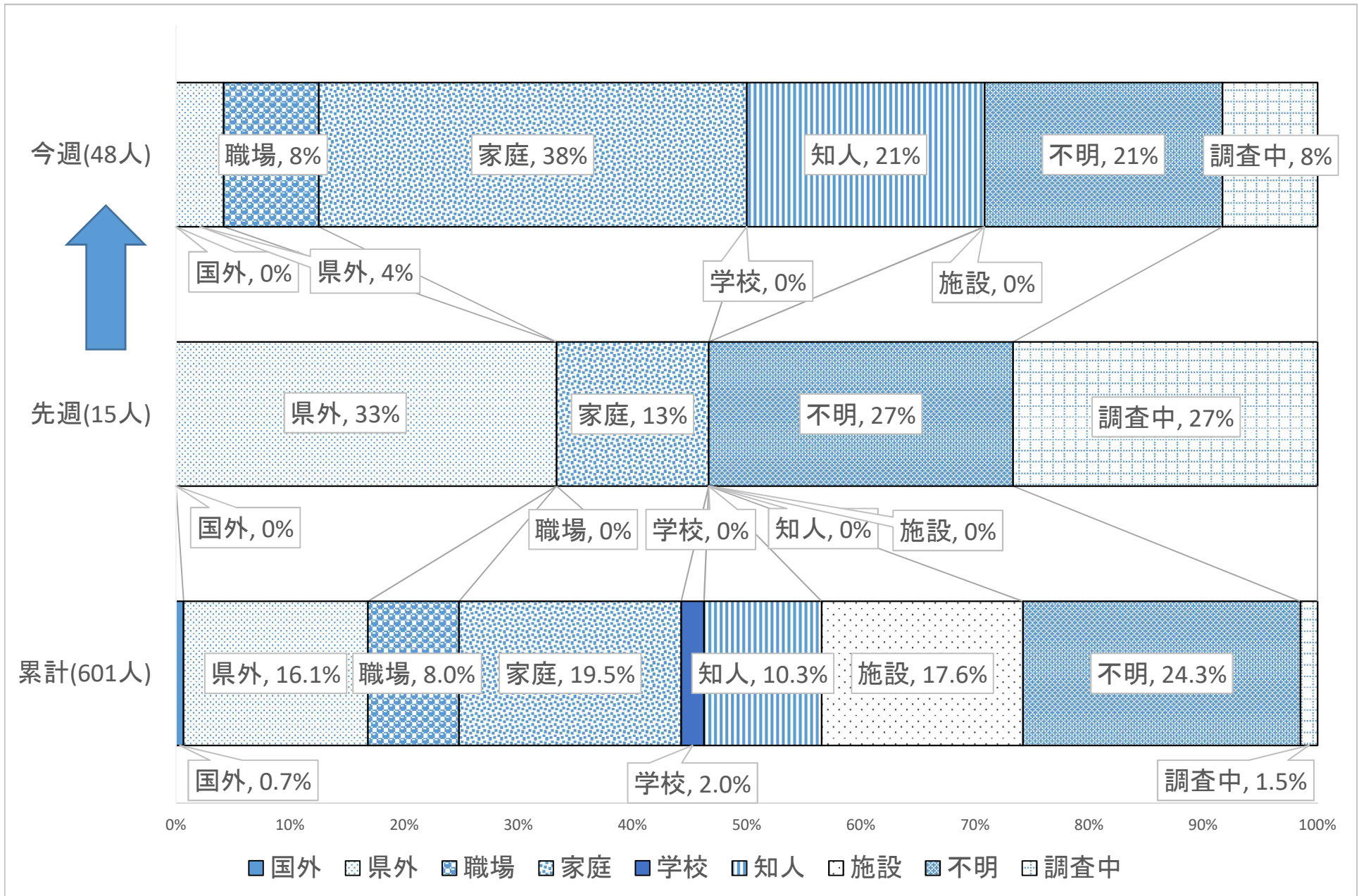
2) 市町別の陽性者発生状況(11/2～11/8)

大津市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	甲賀市	湖南市	東近江市	近江八幡市	日野町
13	14	1	0	3	3	0	3	1	1
竜王町	彦根市	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	長浜市	高島市	県外等
0	1	0	0	0	0	0	3	2	3

3) 先週と今週の年代別陽性者率



4) 先週と今週の感染経路別陽性者率



県内の感染状況について（11/8 現在）

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数				
		入院者数	空床数		療養者数		空数			
			県内発生	その他			県内発生	その他		
総数	209	50	41	9	159	271	12	11	1	259

2) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数					入院 予定	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中	重症	中等症	軽症				
PCR検査数 再集計中 (うち行政検査分 —) (うちその他検査分 —)	601	54	41	0	4	37	1	12	538	9
抗原検査数 再集計中										

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

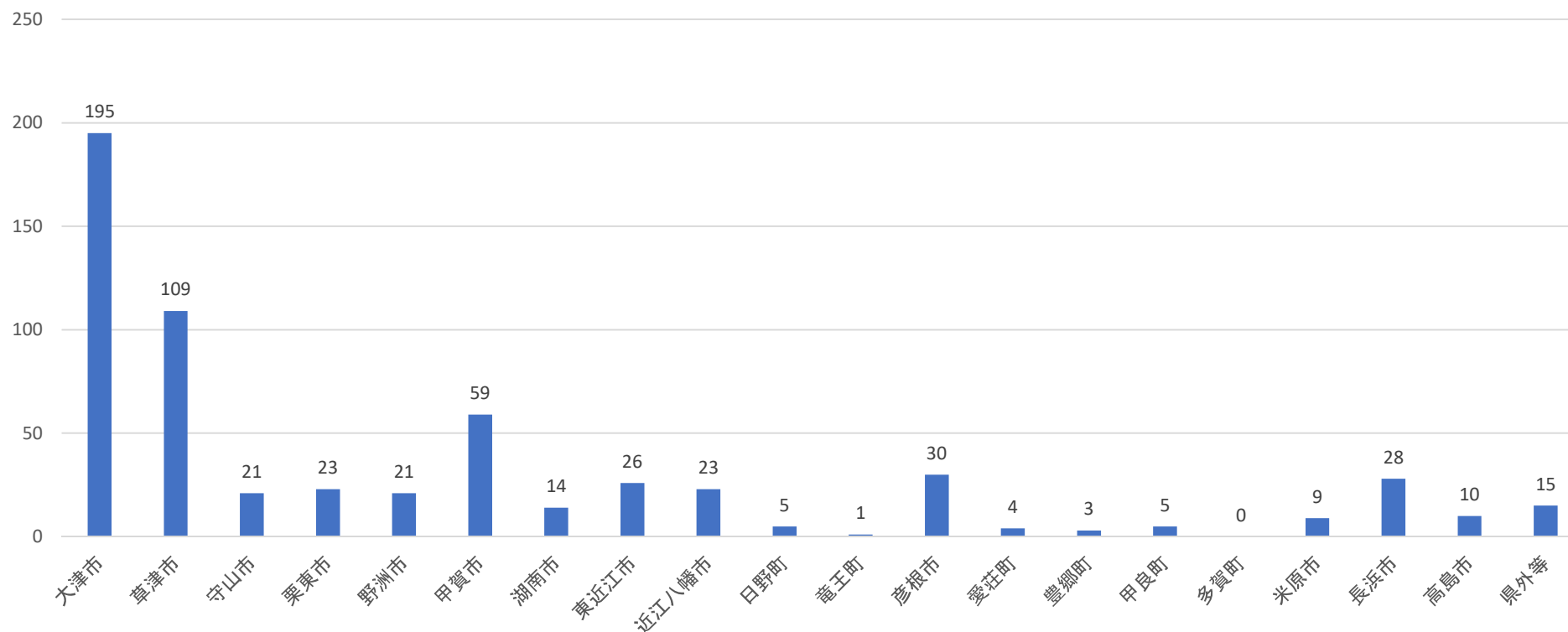
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

0人

3) 性別陽性者数

性別	陽性患者数
男性	291
女性	282
非公表(10歳未満)	28
計	601

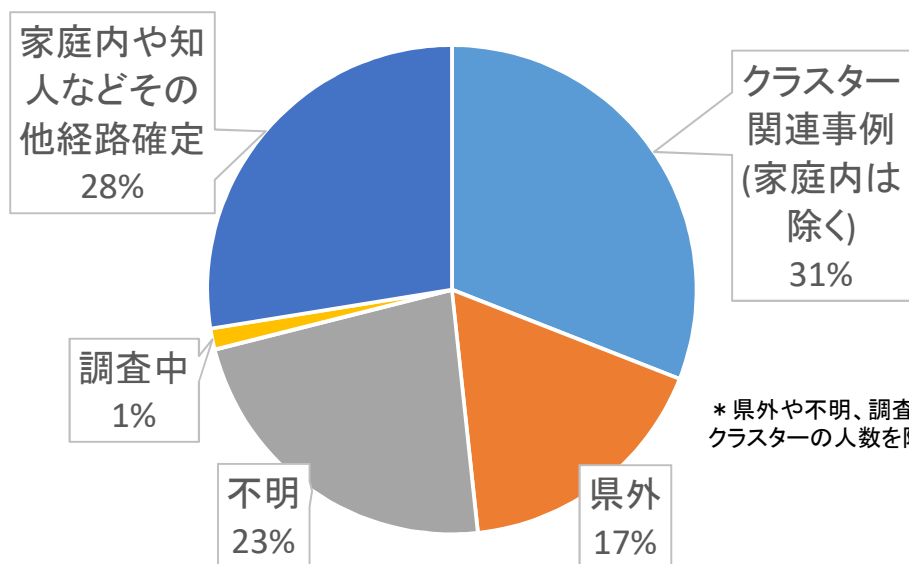
4) 市町別陽性者数



5) 6月以降に発生したクラスターの状況

クラスター名	陽性者数	検査件数	初めて感染者が確認された日	関連する感染者が確認された最終日
会食①	11	73	7月20日	7月31日
専門学校	15	117	7月21日	7月24日
飲食店①	12	62	7月27日	8月10日
介護関連事業所①	31	225	8月3日	8月7日
医療機関	41	256	8月5日	8月19日
介護関連事業所②	15	63	8月19日	8月26日
介護関連事業所③	19	74	8月19日	8月27日
会食②	11	40	11月3日	調査中

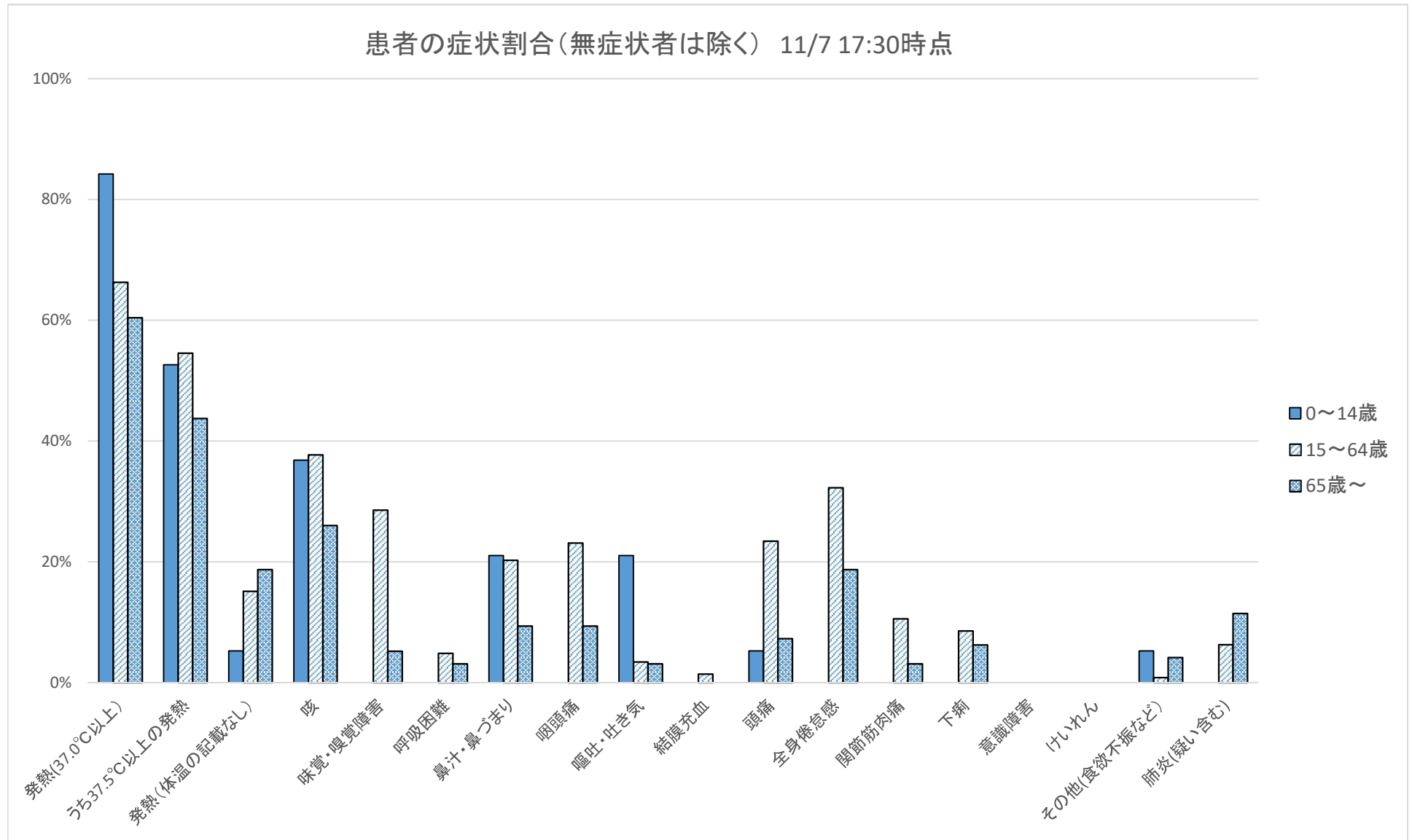
6月以降の感染者(計501件)に占めるクラスター等の割合



* 県外や不明、調査中の人数はクラスターの人数を除いています

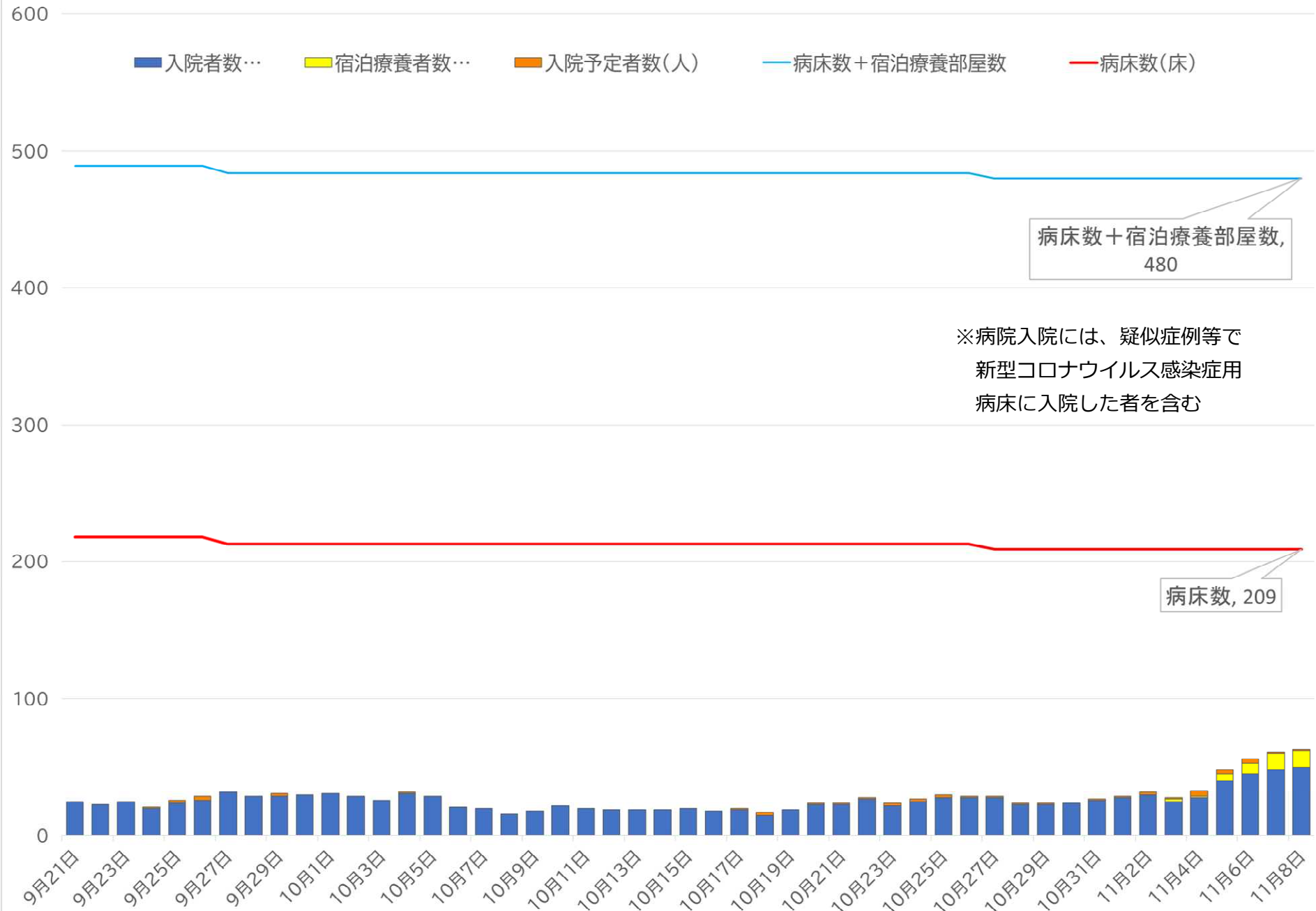
県内では、7月以降複数のクラスターが発生し、クラスター関連の陽性者は合計155名で、6月以降の全陽性数の31%を占めています。今週には、新たなクラスターが確認されております。

6) 届出時の有症状者の症状（年齢群別）



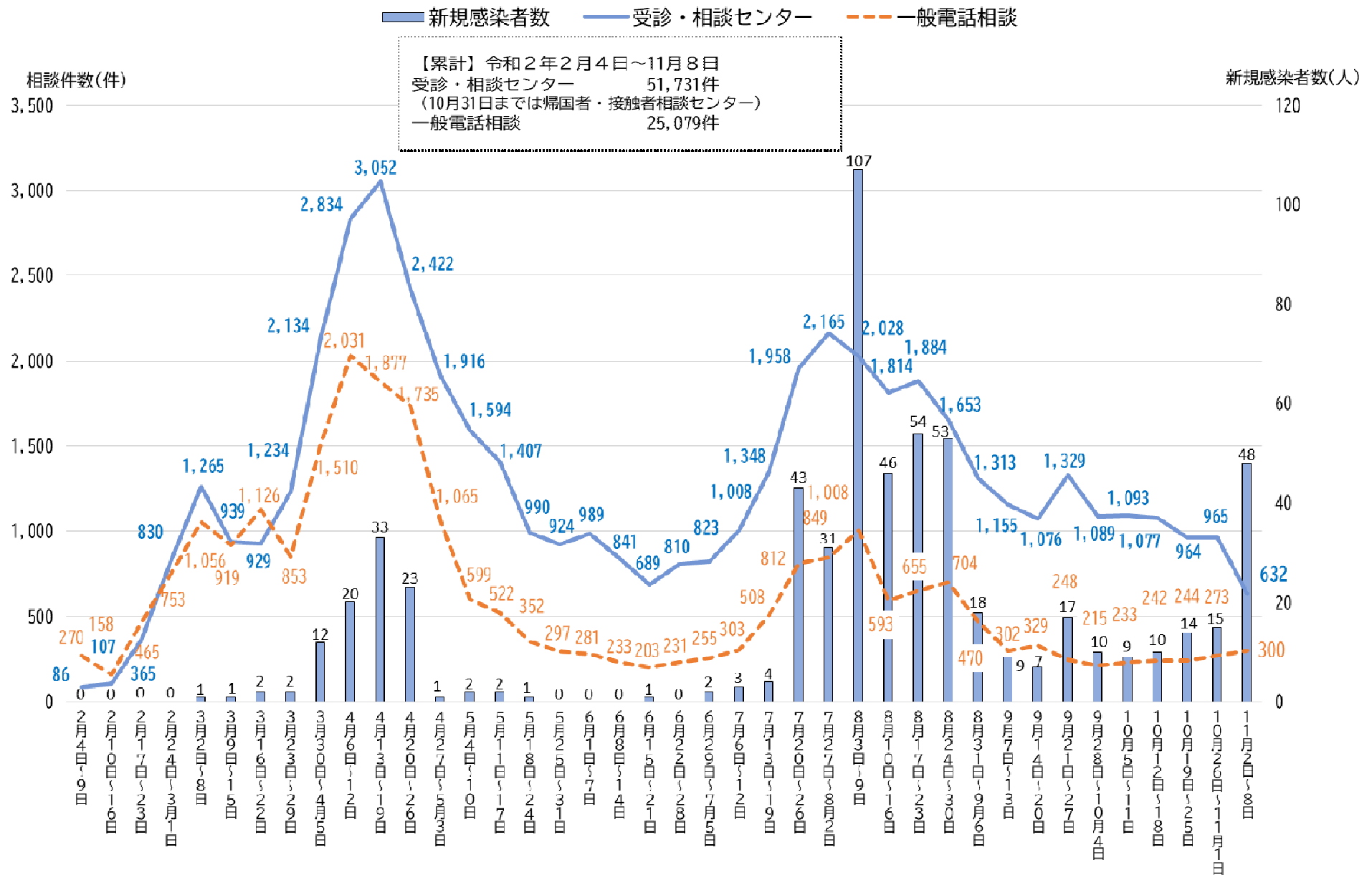
症状の有無は、滋賀県内の発生届や調査票に記載されている情報を集計したものです。

入院医療体制について



相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



評価（11/2～11/8の感染状況）

- 今週の新規感染者数は大きく増加しました。
- 家庭内感染およびクラスター等経路が判明している陽性者が含まれます。
- 一方で、流行曲線（発症日別）において、経路不明の感染者数に大きな変化はなく、県内で市中感染が広がっていることを示す情報はありません。
- 全国の新規感染者数は、10月以降増加傾向にあります。特に、北海道、東北、北関東の一部および沖縄県などを中心として増加を認めます。また、大阪府の実効再生産数はこれまでと比べると10月下旬から上昇を認めます。県外へ行く時は、流行状況をご確認ください。
- 他者と近距離かつマスクを着用しない飲食は感染する可能性が高くなります。新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードが提言した感染リスクが高まる「5つの場面」*に該当する状況が複数確認されましたので、改めて注意して行動ください。

*感染リスクが高まる「5つの場合」として、①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤（仕事での休憩時間に入った時などの）居場所の切り替わり、が提言されました。

【インフルエンザの発生動向】

- 感染症発生動向調査において、過去10年間、本県では多くの年で11月から12月にインフルエンザの流行期入りが発表されています。
- なお、10月26日～11月1日の発生状況は、全国では32例（昨年同期4,682例）、県内では大津市保健所管内の医療機関より4例（昨年同期6例）の報告がありました。